



文化博物館だより 第266号

2009年4月5日

みなさん、こんにちは。桜も少しずつ咲き始めました。年度が変わり、今日から春季特別展が開催です。

● 鎧の着付のご案内

今月の恒例イベントは、着付のみです。十二単は、16日午後2時からのみ空きがあります。鎧については、以下の各時間おひとりずつ着付体験ができます。

4月11日(土) 午後2時～、午後2時40分～

4月16日(木) 午後2時～、午後2時40分～ ←時間がいつもと違います

体験されたい方は、電話で事前予約をして下さい (tel 918-5400)。なお、今回は衣冠の着付を行いません。

● 春季特別展、開幕です！

とりどりの花が咲き始めるこの季節にふさわしい特別展『日本画 描かれた日本の心 ～文化勲章受章の巨匠 38人による～』が始まりました。

3日(金)には関係者等を招待して開会式とテープカット、その後に内覧会も行われ、特別展示室・ギャラリー・1階小さな展示室に展開された東西の巨匠達の大作・名品全76点がお披露目されました。それに加え、今回はロビー部分に38人の紹介をパネル展示しています。文化勲章を受章したのは、どのような人物達なのか、作家達の人間関係や「あの人は受章してないの?!」といった視点で見てもおもしろいかも知れません。



↑ 図録表紙

2,000円で販売

出品作全てが載っている図録は、B5サイズ178p、受付やグッズ販売ブースにて2,000円で販売しています。どうぞ手にとって見てみて下さいね。

38人の作品百花が咲き乱れる、春の特別展を、ぜひ目の当たりにして下さいね！



内覧会の様子(2階ギャラリー)

桜の花が足踏みしていますね。明石公園でも咲き始めていますが、まだ満開とはいかないようです。天気予報では、もうすぐ春らしくなるとか。お花見の予定をたくさん抱えた方も多いのではないのでしょうか？